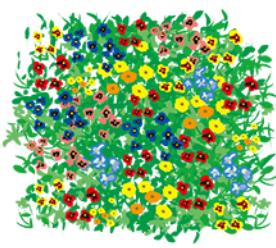


腸内フローラってなに？

腸内フローラとは

皆さん、腸内フローラという言葉を聞いたことはありますか？

腸内フローラとは、腸の中に生息している細菌のことです。



私たちの腸の中には、1,000種類以上の細菌が約100兆個住んでいます。

細菌は1つの種類ごとに塊になつて腸の壁に張り付いています。

「悪玉菌」・・毒性物質を作り出して腸内環境を悪くさせる

『日和見菌』・・善玉菌・悪玉菌の優勢なほうの味方につき、その仕事を手助けする

腸内環境を良くすることには、腸内フローラのバランスを良くすること、腸内細菌の多様性を高める(より多くの種類の細菌が共存する)ことがポイントです。

腸内環境は食べたものに大きく左右されるため、食生活を見直すことが大切です。

腸内環境が悪化すると…

腸内フローラのバランスが乱れて腸内環境が悪くなると、便秘や下痢だけでなく、皮膚トラブルやアレルギーをお花畠に見えることから、腸内フローラと呼ばれる

人がカラフルなお花畠に見えることがあります。

腸内フローラのバランスが乱れて腸内環境が悪くなると、便秘や下痢だけでなく、皮膚トラブルやアレル

るようになりました。

細菌は

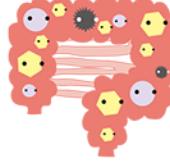
『善玉菌』

『悪玉菌』

『日和見菌』

の3種類に分けられます。

『善玉菌』・・腸内環境を整える



ギーを引き起こすこともあります。また、腸では免疫細胞を作るため、腸内環境が悪くなると免疫機能も低下してしまい、感染症や

さまざまな病気を引き起こします。

・ヨーグルト

・納豆

・ぬか漬け

などの発酵

食品と善

玉菌のエサ

になる食材

腸内環境をよくするために

腸内環境を良くすることには、腸内フローラのバランスを良くすること、腸内細菌の多様性を高める(より多くの種類の細菌が共存する)ことがポイントです。

また、腸内細菌の多様性をより高めるために、偏食をしないことが大切です。

☆偏食をしない

腸内環境は食べたものに大きく左右されるため、食生活を見直すことが大切です。

☆いろいろな食材を

料理をするならいろいろな食材を使つてみる、外食

(健康管理センター 保健師)
小椋 麻美

